

脱炭素まちづくりアドバイザー紹介

氏名	宮城 康智		所属	株式会社エネルギーラボ沖縄	
専門領域	地域脱炭素構想の構築、再エネ導入計画、太陽光発電導入等	居住地域／活動地域	沖縄県／全国		
		派遣形式	スポット型、伴走型		
略歴	<p>2012～2018年 沖縄電力株式会社 小売事業から託送事業まで電気事業制度に関する幅広い業務を担当</p> <p>2019～2021年 自然電力株式会社 太陽光発電所開発事業のプロジェクトマネジメントや発電事業の収益を活用した官民連携型地域振興基金の企画運営を担当</p> <p>2022年～現在 (株) エネルギーラボ沖縄 (現職) 自治体及び企業の再エネ事業の立ち上げ、再エネ導入や、脱炭素計画の立案、研修講演等の地域における持続的なエネルギーシステム構築を推進</p>				
過去の地方公共団体との関わり	<p>沖縄県のクリーンエネルギー・ワンストップ窓口業務を通じ、事業者及び自治体からの相談に応じた補助金情報提供、再生可能エネルギー導入方法紹介、政策立案に関する助言を実施。</p> <p>内閣府事業「脱炭素経営の普及促進調査事業」を受託し、地域企業の脱炭素経営のボトルネック調査及び解決策の提言を実施。</p>				
一言	<p>脱炭素なまちづくりを地域が担えるようになることが非常に重要だと考えています。そのためには、自治体の方を含めた地域の皆さんが「腹落ち」した形で携わることが重要です。地域が主体となれる、政策づくりだけでなく、官民が連携した事業、人材育成などを通じた持続的なまちづくりをお手伝いいたします。</p>				
参考URL	<p>企業価値向上等をねらいとした脱炭素経営普及拡大調査の調査報告書 https://www.ogb.go.jp/keisan/policy_list/policy_05/energy/f-04/230927_01</p>				